

市民サロン2023



創立60周年記念事業
鶴岡工業高等専門学校

鶴岡高専と地域内の研究者・技術者を講師に、各専門分野の最新情報をわかりやすく提供する市民講座です。どなた様もお気軽にご参加ください。

参加費無料

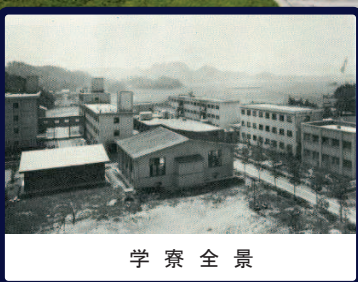
創立60周年を迎えた鶴岡高専 ～歴史を振り返る～



仮校舎(玄関)



談話室



学寮全景



正門

2023年7月28日(金) 15:00～16:30

会場：庄内産業振興センター 第1、2研修室

(鶴岡駅前マリカ東館 3階) 鶴岡市末広町3番1号

申込締切：7月24日(月) (定員50名)

15:05～15:45 講話1 「庄内における近代産業の発達 ～松ヶ岡開墾から～」
鶴岡市郷土資料館 今野 章氏

15:50～16:30 講話2 「還暦を迎えた鶴岡高専 ～これまでの歩みと足跡～」
鶴岡高専 名誉教授 飯島 政雄

問合せ・お申込先

鶴岡高専技術振興会 (公財)庄内地域産業振興センター内
Tel:0235-23-2200 Fax:0235-23-3615

主 催
後 援

鶴岡工業高等専門学校・鶴岡高専技術振興会
山形県、鶴岡市、公益財団法人庄内地域産業振興センター



高専制度創設60周年

「庄内における近代産業の発達 ～松ヶ岡開墾から～」

鶴岡市郷土資料館 今野 章 氏

明治5年(1872)、士族授産事業として酒田県参事松平権十郎・権大参事菅実秀が主導し、庄内士族たちは松ヶ岡開墾事業に着手します。開墾された土地には桑が植えられ、さらに蚕室10棟を建設し、庄内における織物産業の礎を築きました。今回はそういった歴史的な経緯に触れつつ、当地の産業にとって織物産業がどのような役割を果たしてきたか、探ってみます。

「還暦を迎えた鶴岡高専 ～これまでの歩みと足跡～」

鶴岡高専 名誉教授 飯島 政雄

昭和38年、鶴岡に国立の高専が設立されました。あれから60年、鶴岡高専は還暦を迎えます。昭和―平成―令和と時代が移り、国際化やデジタル化、SDGsの達成など新たな課題が次々とやってきました。こうした社会変化に対応し、高専の教育内容も変わっていきました。

講話では鶴岡高専の設立経緯から歴代校長のお人柄、そして教育の移り変わりをお話しします。さらに、鶴岡高専は地域にどう関わって、何を成してきたのか紹介します。

市民サロン 2023 申込書

申込日/令和5年 月 日

お申込み：鶴岡高専技術振興会事務局へ FAX またはお電話でご連絡下さい。

FAX: 0235-23-3615

受講申込者が多数の場合は、お手数でもこの用紙をコピーしてお使いください。

氏名	フリガナ	
お勤め先	会社・事業所名	所属・役職
ご住所	〒	
	TEL	FAX
	E-mail @	

【ご記入いただいた情報の取扱いについて】

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用するとともに参加者名簿（記録用・講師用）の作成に使用させていただきます。

また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。